

# 小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学緑丘新聞部  
〒110 小樽市緑丘1丁目1番1号  
電話 71101  
購読料 半年 1000円  
1年 2000円



めがねは水晶堂  
オパール花崗カ1大函

## 緊急必要事項を整備

### 「緑丘会」に協力を要請

五月十四日、教職員を代表して、女性問題協議会執行委員の「緑丘会」に協力を要請する書状が送られた。この書状には、五月十四日、教職員を代表して、女性問題協議会執行委員の「緑丘会」に協力を要請する書状が送られた。この書状には、五月十四日、教職員を代表して、女性問題協議会執行委員の「緑丘会」に協力を要請する書状が送られた。

## 「擴充委」発足す

### 学園の自由を亂す権力

五月十四日、最大の学園危機を招きかねない「擴充委員会」が発足した。この委員会は、五月十四日、最大の学園危機を招きかねない「擴充委員会」が発足した。この委員会は、五月十四日、最大の学園危機を招きかねない「擴充委員会」が発足した。

## 平和運動の大衆化を

### 折衝分 大勢は中執支持

五月十四日、折衝分大勢は中執支持の動きが窺われる。五月十四日、折衝分大勢は中執支持の動きが窺われる。五月十四日、折衝分大勢は中執支持の動きが窺われる。

## 自治会予算決る

五月十四日、自治会予算が決定された。五月十四日、自治会予算が決定された。五月十四日、自治会予算が決定された。

## 擴充委をめぐる四つの誤りを指摘する

五月十四日、擴充委をめぐる四つの誤りを指摘する。五月十四日、擴充委をめぐる四つの誤りを指摘する。五月十四日、擴充委をめぐる四つの誤りを指摘する。

## 平和獲得に全力を

### 十一回全學連大会から

林芳郎  
十一月十日、全學連大会が閉幕した。十一月十日、全學連大会が閉幕した。十一月十日、全學連大会が閉幕した。

## 道學連大会終る

### 問題 中央署に抗議

五月十四日、道學連大会が閉幕した。五月十四日、道學連大会が閉幕した。五月十四日、道學連大会が閉幕した。

## 座談会

### 学生運動を語る

五月十四日、学生運動を語る座談会が行われた。五月十四日、学生運動を語る座談会が行われた。五月十四日、学生運動を語る座談会が行われた。

## 學問することから 現実との対決を

五月十四日、學問することから現実との対決を。五月十四日、學問することから現実との対決を。五月十四日、學問することから現実との対決を。

- 出席者
- 神田良一 二年
  - 坂入誠一 三年
  - 野々村勲夫 三年 (自治会書記)
  - 廣田三郎 助教
  - 久野光明 師
  - 取部計 師
  - 編纂部 齊藤 師

### 外国書展示即売会

Sociology, Economics, Commerce, Management...

期日 6月26、27日

会場 小樽商大第二会場  
札幌・十字街・丸善

### 懸賞論文募集

賞金 一等二萬五千元、二等一萬五千元、三等一萬三千元

送付先 東京都新宿区本町2丁目 日本関税協会

### 丸文書店

花岡町 T 8863

### 工藤書店

花岡町第一大通り T 3245

### サンエス書房

T 4529

### 一誠堂

札幌四丁目十字街

### 堤クリーニング

本店 花岡町六丁目 TEL 2440  
支店 産業会館名店街 TEL 7505

### マルサン書店

名店街内 T 2177

### 富貴堂

札幌四丁目十字街

### 新星社

T 8302

### いろは堂

小樽駅前 TEL 4183



# 画一化への抵抗を

## だが現状は不安定

### 生かす方々を求め

「生かす方々を求め」として、この号の「画一化への抵抗を」は、戦後日本の経済政策、特に物産統制と画一化政策の現状と将来について、鋭く批判的かつ建設的な論議を展開している。著者は、戦後の経済政策が、もたらしたものは、単なる物産の不足と画一化による生産の停滞に過ぎないとして、この政策の根本的な見直しを主張する。

戦後の経済政策は、物産統制と画一化政策によって、戦前の自由競争経済を完全に破壊した。その結果、生産は停滞し、物産は不足し、国民生活は苦しい。著者は、この政策の根本的な見直しを主張し、戦前の自由競争経済を復活させるべきだと訴えている。

著者は、戦後の経済政策が、もたらしたものは、単なる物産の不足と画一化による生産の停滞に過ぎないとして、この政策の根本的な見直しを主張する。戦後の経済政策は、物産統制と画一化政策によって、戦前の自由競争経済を完全に破壊した。その結果、生産は停滞し、物産は不足し、国民生活は苦しい。著者は、この政策の根本的な見直しを主張し、戦前の自由競争経済を復活させるべきだと訴えている。

# 研究会サークルの行方

研究会サークルの行方、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の研究会は、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、研究会の多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前の研究会運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

研究会サークルの行方、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の研究会は、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、研究会の多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前の研究会運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

## 四社研サークルの現状

四社研サークルの現状、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の四社研は、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、四社研の多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前の四社研運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

四社研サークルの現状、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の四社研は、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、四社研の多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前の四社研運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

## サークルで何を待たか

### 失望を乗り越えて

#### 坂入 誠

サークルで何を待たか、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前のサークルは、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、サークルの多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前のサークル運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

サークルで何を待たか、これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前のサークルは、単なる学問の研究会にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、サークルの多くは解散し、サークルと呼ばれるものが増えた。しかし、このサークル運動も、戦前のサークル運動と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。



坂入 誠

# 現代資本主義論争によせて

## 守屋氏の名和、長洲論文批判

### 長洲 丁二

現代資本主義論争によせて、守屋氏の名和、長洲論文批判。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の現代資本主義論争は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、現代資本主義論争の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の現代資本主義論争と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

現代資本主義論争によせて、守屋氏の名和、長洲論文批判。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の現代資本主義論争は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、現代資本主義論争の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の現代資本主義論争と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

## 「画」ならぬか

### 世界史上の「新」段階

#### とら

「画」ならぬか、世界史上の「新」段階。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の「画」ならぬか、世界史上の「新」段階は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、「画」ならぬか、世界史上の「新」段階の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の「画」ならぬか、世界史上の「新」段階と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

「画」ならぬか、世界史上の「新」段階。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の「画」ならぬか、世界史上の「新」段階は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、「画」ならぬか、世界史上の「新」段階の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の「画」ならぬか、世界史上の「新」段階と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

## 本質その貫徹形態

### 名和論文の問題提起

#### 長洲 丁二

本質その貫徹形態、名和論文の問題提起。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の本質その貫徹形態、名和論文の問題提起は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、本質その貫徹形態、名和論文の問題提起の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の本質その貫徹形態、名和論文の問題提起と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。

本質その貫徹形態、名和論文の問題提起。これは戦後の学生運動の重要な一つの側面である。戦前の本質その貫徹形態、名和論文の問題提起は、単なる学問の論争にとどまらず、政治的・社会的活動の中心となっていた。戦後、本質その貫徹形態、名和論文の問題提起の多くは解散し、論文と呼ばれるものが増えた。しかし、この論文運動も、戦前の本質その貫徹形態、名和論文の問題提起と同じく、単なる学生運動にとどまらず、社会運動としての性格を帯びてきている。